

キャンパスライフ

 $_{\text{vol.}}31$

鳥取大学医学部 2025.6

バックナンバーは こちらから



医学部学生広報が始動しました!

より医学部の魅力を学生目線で発信していくため、4月から「学生 広報」が始動!今号は、一緒に活動していくメンバーを紹介します♪

TOTTORI UNIVERSITY YONAGO CAMPUS

【氏名】

(にしゃま よしたか) 西山 義貴 【学科・学年】 保健学科検査技術 科学専攻4年



保健学科検査4年の西山義貴です。 キャンパスライフ前号の作成から、 医学部広報学生スタッフがこのような 形になり、とても嬉しく思います。 残り僅かな鳥大生活、最後まで 全力で鳥大医学部の魅力を 発信していきます!



【氏名】
(たくぼ あこ)
田窪 愛子
【学科・学年】
保健学科検査技術
科学専攻4年

検査技術科学専攻4年の 田窪愛子です!前回発行したキャンパスライフ番外編からデザインを 担当しています! 島取大学や検査技術科学専攻の魅力

鳥取大学や検査技術科学専攻の魅力 を感じていただけるような広報 活動を目指して頑張ります! はじめまして。

出身は兵庫県神戸市。実家でば 柴犬を飼っています。(犬派です) 学生広報の活動が始まったばかりの今、 メンバーとして関わることができ、とても うれしく思います。鳥大や生命科学科の 魅力がしっかり伝わるよう、丁寧に 取り組んでいきたいです。

【氏名】
(かきうち こうき)
垣内 昂樹
【学科・学年】
生命科学科3年



看護2年の椿野です。

初めての広報の活動ということで不安はありますが、それ以上に楽しみにしています。鳥取大学医学部の魅力について広報の皆さん医学部の広報の方と協力して、多くの方に伝えることができるように精いっぱい頑張ります!



【氏名】

(つばきの ゆな) 椿野 由奈 【学科・学年】 保健学科看護学専攻

2年

こんにちは! 4月に学生広報が始動し、 自分たちで1から活動を作り上げ ていけることにワクワクしています。 鳥取大学医学部の魅力を学生目線で たくさんの人に伝えていけるよう に頑張ります。よろしく

お願いします。

【氏名】
(つばき しゅうま)
椿 周磨
【学科・学年】
医学科2年





【氏名】
(なかまつ ゆうみ)
仲松 優海
【学科・学年】
保健学科看護学専攻1年

こんにちは!学校の様子を受験生などに伝えたいと言う思いから広報活動へ参加することを決めました。ネットで調べてもなかなかヒットしない鳥取大学医学部(医学科以外)の1年生の様子を湖山キャンパスから発信していきたい

と思います!

【氏名】

(ながの さの)

永野 嵯乃

【学科・学年】

大学院医学系研究科 医科学専攻博士後期課程

2年

こんにちは。

研究っておもしろい! 大学院生ならではの視点から研究の魅力を丁寧かつ温度感をもって伝えていきます。生命科学をはじめとする医学研究の入口を開く広報活動を目指しています。

学生ならではの視点で、 大学の魅力を明るく丁寧に発信 していきたいです。

皆さんとキャンパスの楽しさを 共有できる広報を目指します!



【氏名】 (ふくだ みお) 福田 実央 【学科・学年】 保健学科看護学専攻 3年 これからの学生広報 の活躍にご期待くだ さい!!







授業紹介



各学科の学生広報が、数ある授業の中から 特徴的な授業を紹介します!! 🍑

医学科

医学科1年前期には、「ヒューマンコミュニケーションI」という授業があります。講義を聞いたり、グループワークを通してコミュニケーションへの理解を深める授業で、鳥取大学ならではのコミュニケーション教育の一貫でもあり、特徴あるカリキュラムの一つです。

心理的バイアス、心理的安全性といった言葉を聞いたことはありますか?これらの言葉は難しく聞こえるかもしれませんが、私たちの日常的なコミュニケーションに密接に関係しています。この授業を受けていくにつれて、普段の何気ない会話でも少しずつ意識が変わっていく感じがします。また、この授業では毎回グループのメンバーが変わるので、出会ったばかりの同期と話すきっかけになるのも良いところだと思います。



生命科学科



生命科学科は、基礎医学から最先端の生命科学に至るまで、幅広い知識と技術の習得を目指す学科です。

現在、3年生が取り組んでいる授業は「細胞工学実習」です。この実習では、細胞の育て方を学びながら、細胞を組み合わせる細胞融合や、自分の遺伝子を使って行うPCR法による遺伝子の解析など、先端的な技術を体験できます。たとえば、自分のアルコール耐性が遺伝的にどう関係しているかを実際に調べる実験も行えます。

実習は、実際の研究室で行われるため、本格的な実験手技を習得する貴重な機会となります。また、多くの作業はグループで進められ、プレゼン発表会やディスカッションを通じて、研究者に必要とされる論理的思考力、分析力、そしてコミュニケーション能力も自然と身につきます。



保健学科看護学専攻

保健学科看護学専攻からは、1年生の後期に行われる「健康生活支援実習」という講義を紹介します。この講義は、看護の対象としての人とその人の生活観、健康観について理解を深めることを目的とした、実際に対象者さんとお話しする初めての学外病院・院内実習になります。

初めて実際に対象者さんとの会話を行うということで物凄くドキドキしますが、会話を通して「何を健康とするのだろう」、「どういう生活を送りたいのだろう」と仲間と話し合い考えることで自分の考え方の幅も広がったように思います。対象者さんからも仲間からも刺激をもらえる講義だったなと思います。



保健学科検査技術科学専攻



保健学科検査技術科学専攻からは、「病理検査学実習」を紹介します。この専攻では、4年次行われる臨床実習に向けて各検査手技を学内実習で身に着けることができます。病理検査学実習では、生体から採取した組織の切片を使い、決められた手順に従って染色をして顕微鏡で観察を行います。基準となる染色方法と比較しながら、各染色法の特徴や自分たちの手技が適切であったかを確認します。

1回の実習で2~3種類の染色を行うため、数種類の液体にそれぞれ 決められた順序で浸す必要があったり、異なる染色を同時に行いながら 管理することが特に難しかったです。きれいに染まると色の識別が分か りやすく、とても感動します。

